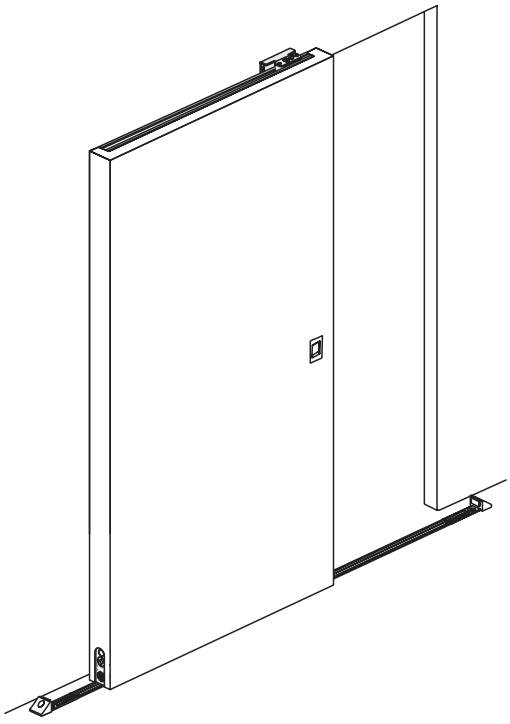
sanwa company

22-00707P-00

Porletta

ポルレッタ施工・取扱説明書

《アウトセット引き戸》



●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
●『本製品』に関するお問い合せは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品は、サイズやカラーのバリエーションを幅広く取り揃えたシンプルデザインの引き戸です。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

ポルレッタ　アウトセット引き戸

sanwa company

施工説明書

■施工前に、この施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
■この説明書には、取扱説明書および保証書が掲載されています。施工後は必ずお施主様にお渡しください。

1 施工上のご注意

安全に施工し、また安全に使用していただくために、下記事項を必ずお守りください。

●本商品は室内専用です。
屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。

●枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。

●枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。
やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。

●枠の組立てには、同梱のねじを使用してください。
他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

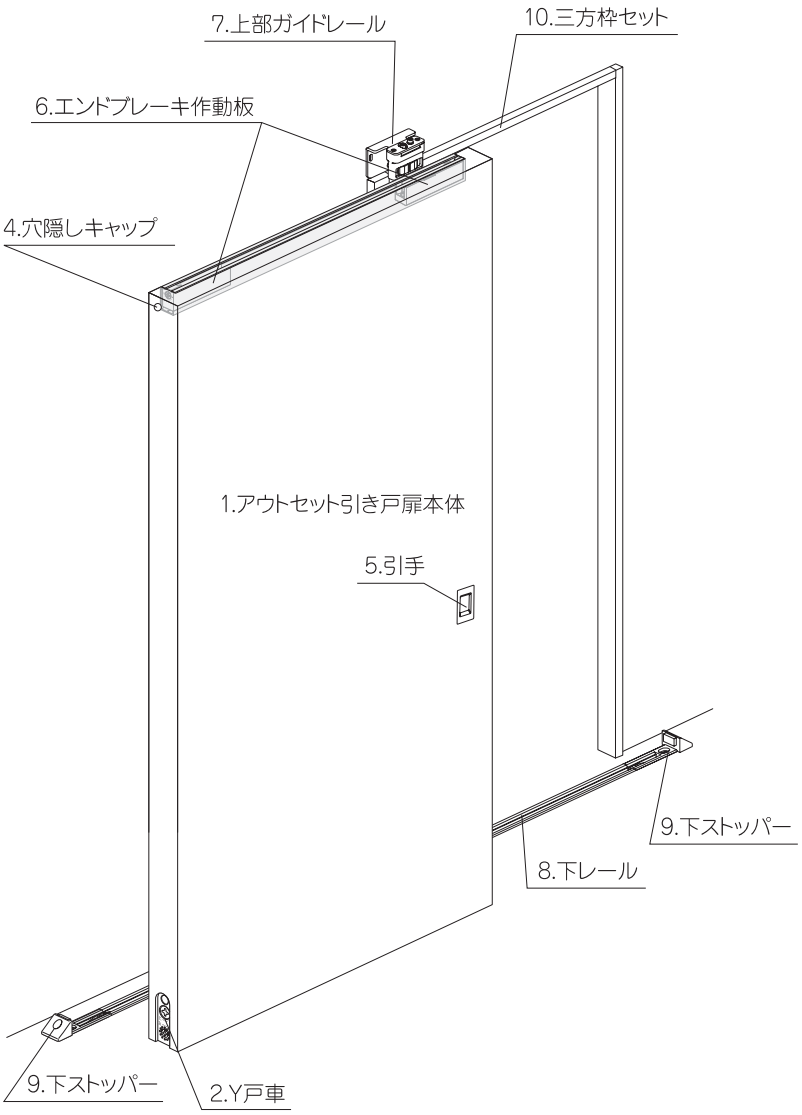
●扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。

●施工後は、キズや汚れを防ぐために、ダンボール等で養生してください。

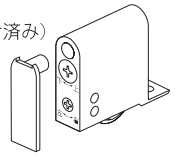
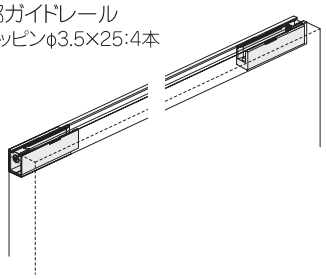
●扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。

⚠注意 本編中にもこの表示がいくつか記載されていますが、これは『取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定される』ことを示します。

2 全体図



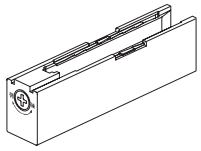
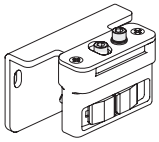
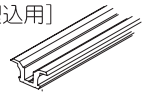
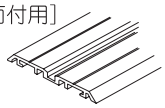
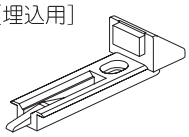
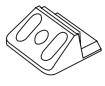
《扉》

番号	名称	数量
1	アウトセット引き戸扉本体	1
2	Y戸車 （扉に取り付け済み） 	2
3	上部ガイドレール 皿タッピンφ3.5×25:4本 	1
4	穴隠しキャップ	2

《引手》

番号	名称	数量
5	引手	1

《レールセット》

番号	名称	数量
6	エンドブレーキ作動板 取付ビス／ドリルねじφ4×19:2本 	2
7	上部調整ガイド 取付ビス／なべタッピンねじφ4.0×30:3本 	1
8	下レール 取付ビス／皿φ3.5×16:14本（直付用） ［埋込用］  L＝1598（W1724） L＝1398（W1524） ［面付用］  L＝1693（W1743） L＝1493（W1543）	1
9	下ストッパー 取付ビス／なべタッピンφ3.5×20:4本（埋込用） 取付ビス／なべタッピンφ3.5×20:6本（面付用） ［埋込用］  ［面付用］ 	2

《オプション》

番号	名称	数量
10	三方枠セット	縦枠2 上枠1

《その他》

番号	名称	数量
11	施工説明書･取扱説明書 （必ずお施主様にお渡しください）	1

《梱包数》

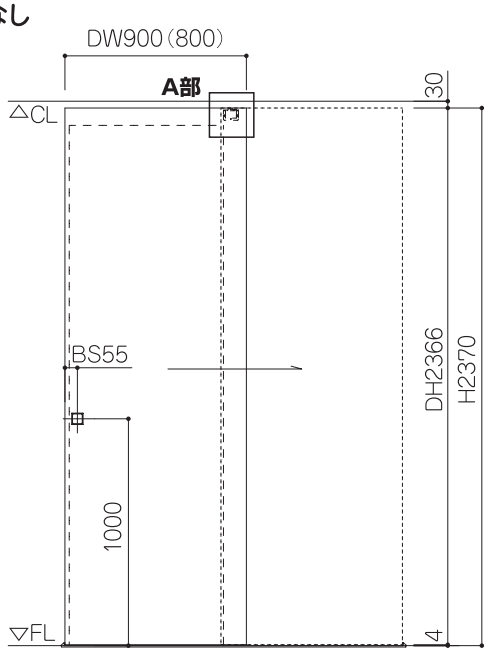
①扉本体＋②レールセット＋③部品箱（＋④枠セット）

3 納まり図

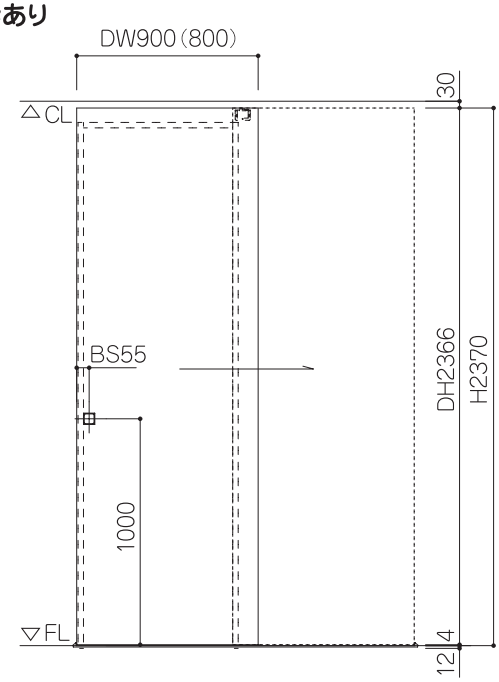
《姿図》

埋込レール仕様

●枠なし

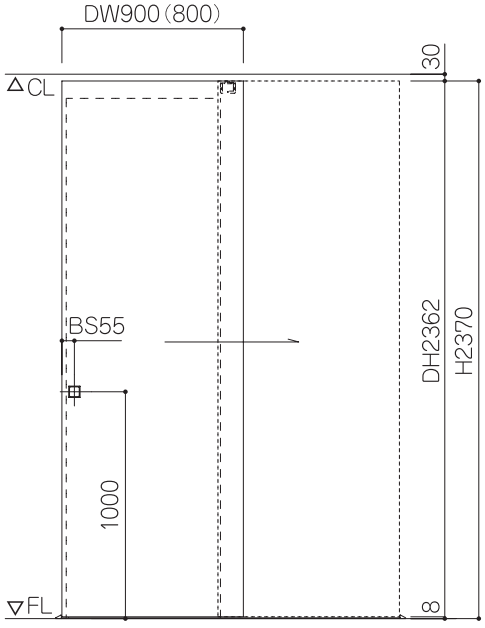


●三方枠あり

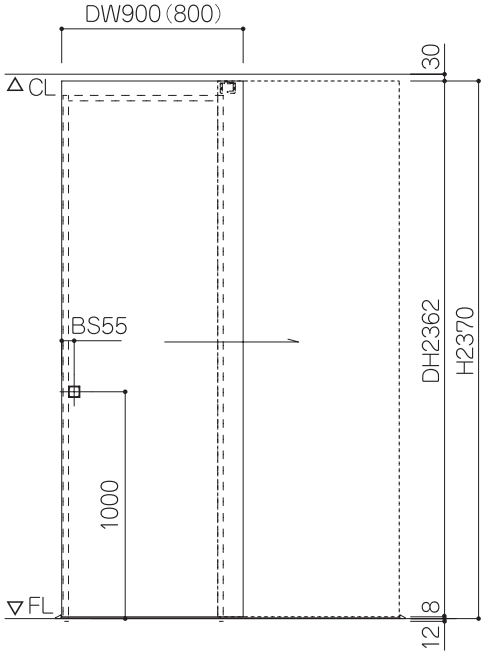


面付レール仕様

●枠なし

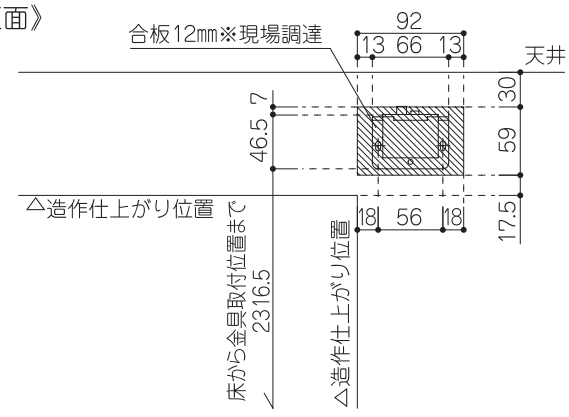


●三方枠あり

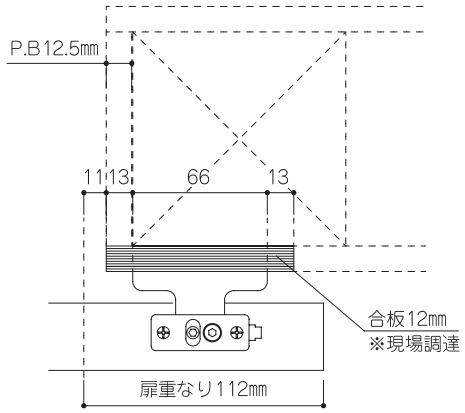


A部詳細

《正面》

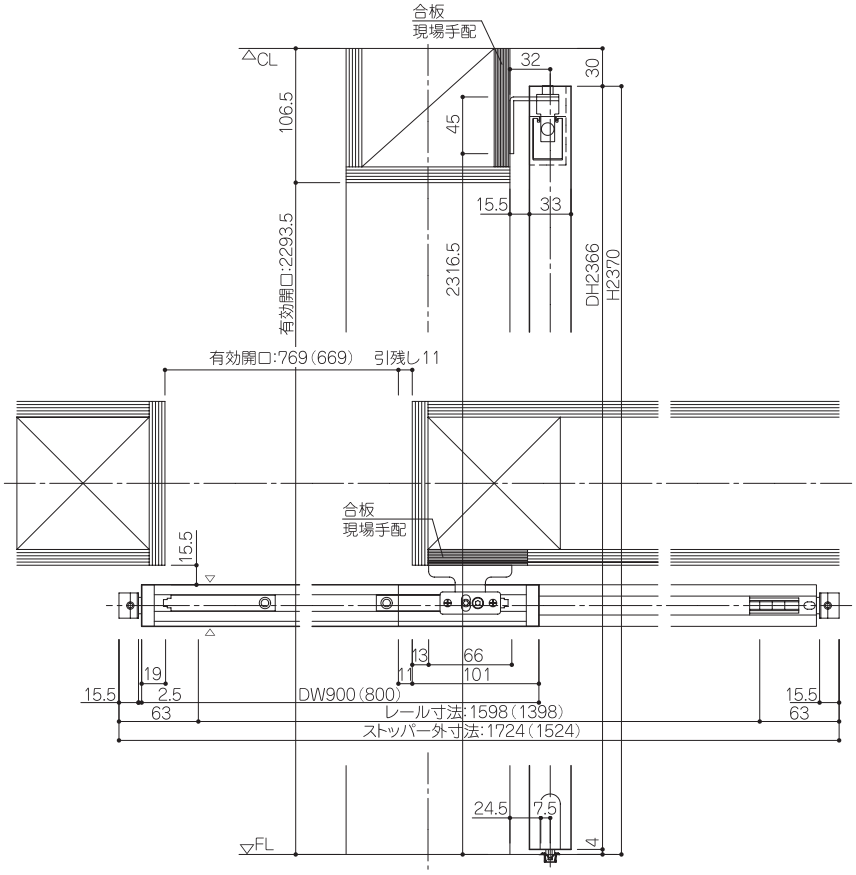


《断面》

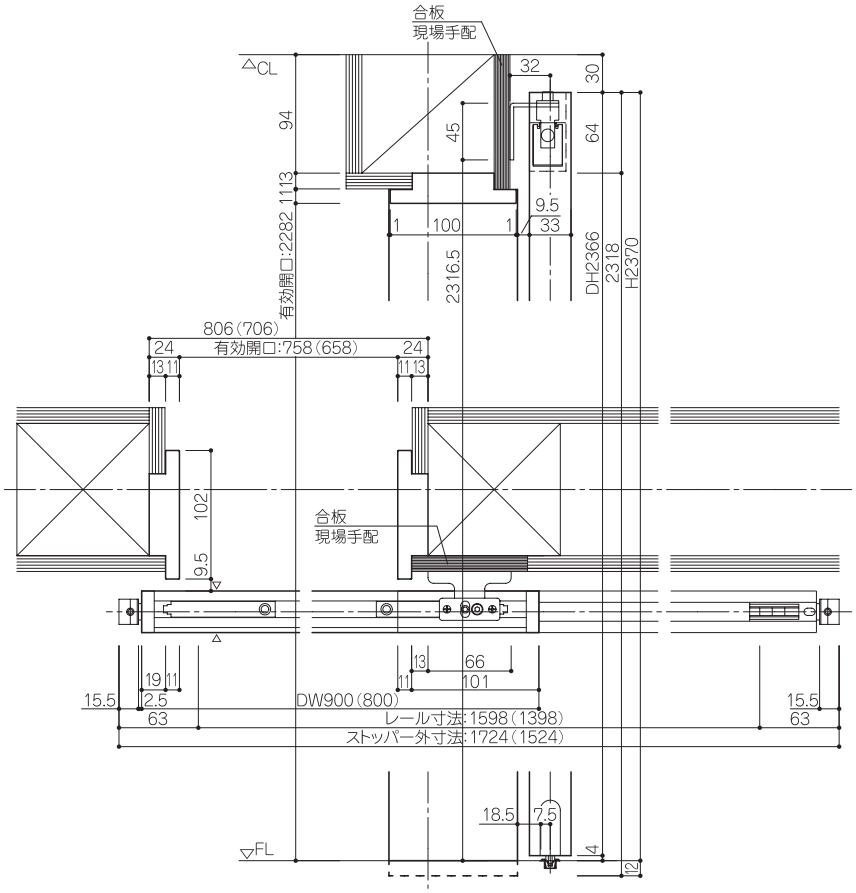


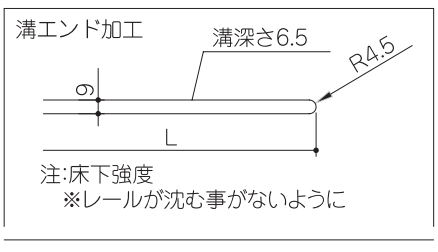
埋込レール仕様

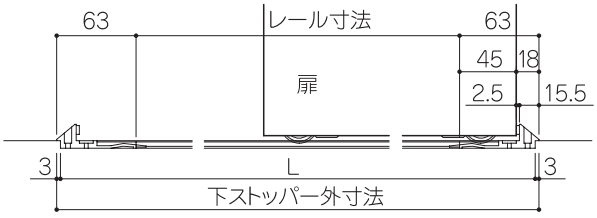
●枠なし



●三方枠あり



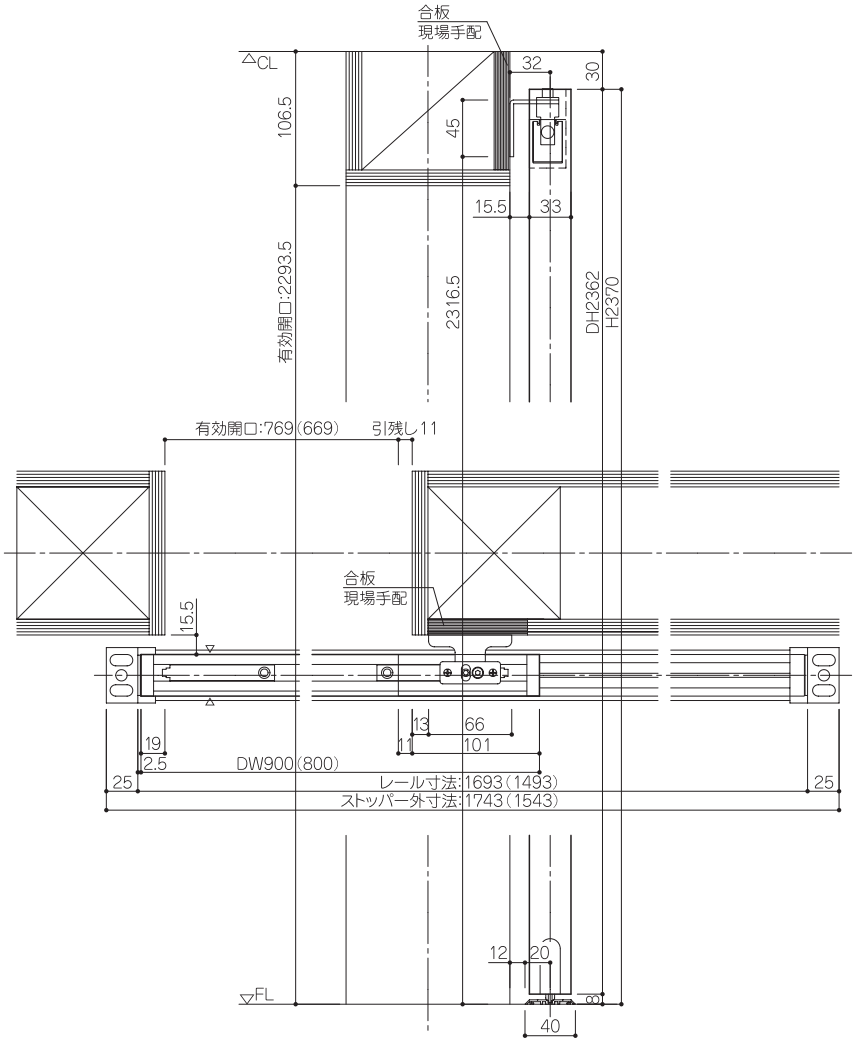




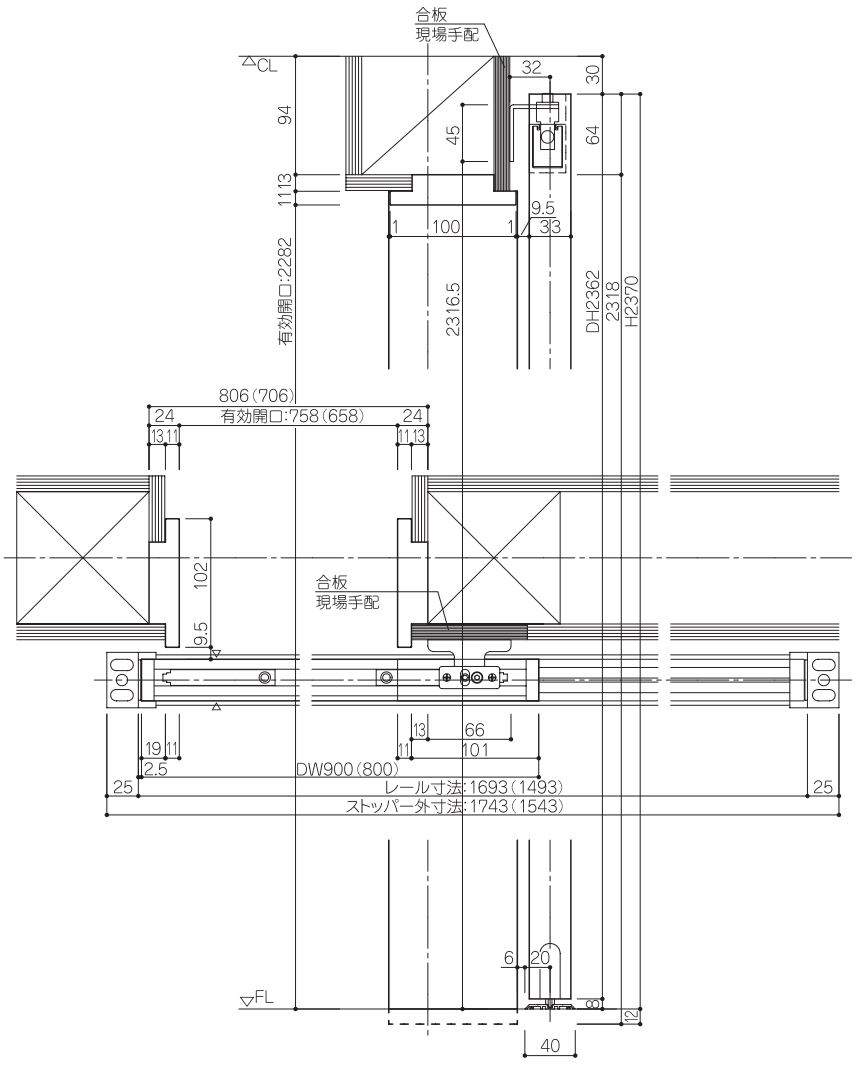
レール床溝加工寸法(L)
W900:L=1718
W800:L=1518

面付レール仕様

●枠なし



●三方枠あり



4 取付部の仕上げの確認

①開口上部に下地があるかご確認ください。
無い場合は、補強材（現場調達）を入れてください。
※下地がないところへ取り付けた場合、扉の脱落の原因となります。

②開口上部の仕上材が合板又はプラスターボードであるかご確認ください。
※土壁等の場合、ビス固定できません。
※壁の下地位置は右図の寸法でご確認ください。

③開口下部の仕上材が木質フロアであるかご確認ください。
※カーペット等には取り付けできません。
※クッション性のあるフロアー（防音用フロアー等）の場合は、下レール下部
フロアーのクッション材は取り除き合板等を入れてください。

④開口下部の下地が木質下地であるかご確認ください。
※木質以外及び木質下地のないところには取り付けできません。

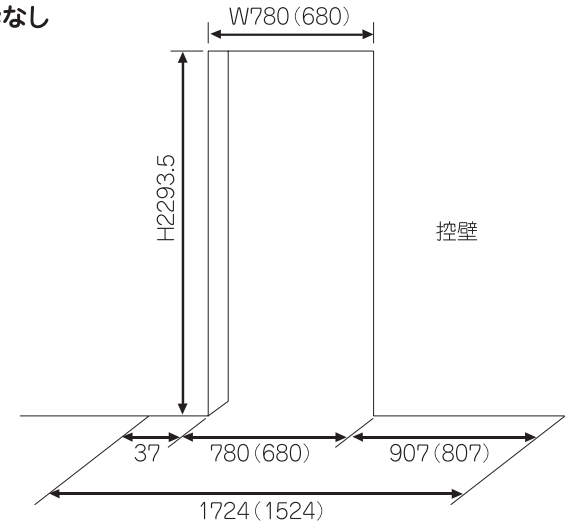
⑤上部調整ガイドの下地があるかご確認ください。
※取付位置と下地位置は納まり図を参照してください。

5 取付開口部の確認

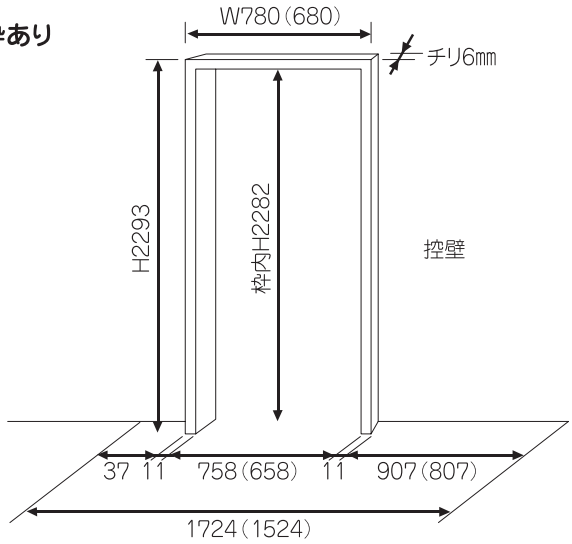
《標準建具H2400の場合》

埋込レール仕様

●枠なし

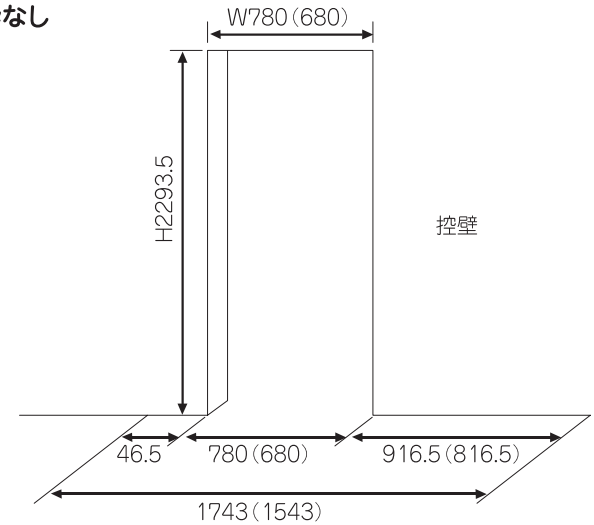


●三方枠あり

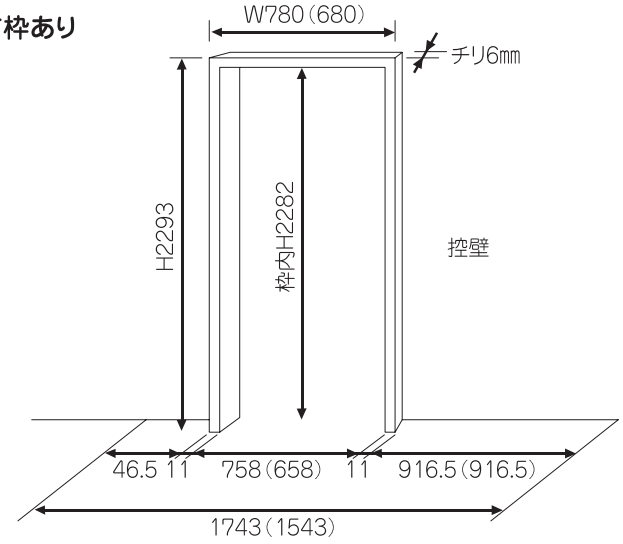


面付レール仕様

●枠なし



●三方枠あり

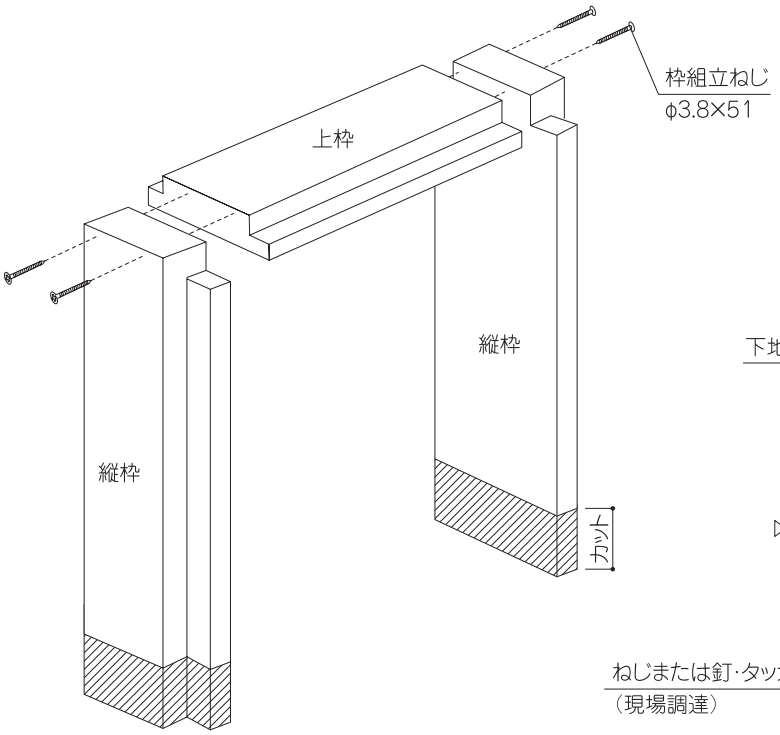


※図はDW900の場合を示す。（　）内寸法はDW800の場合を示す。

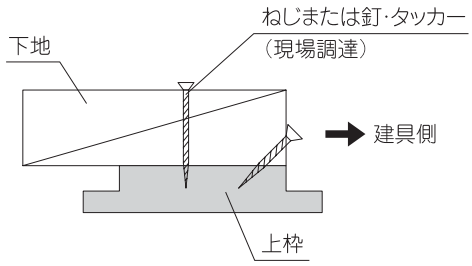
6 三方枠の取付

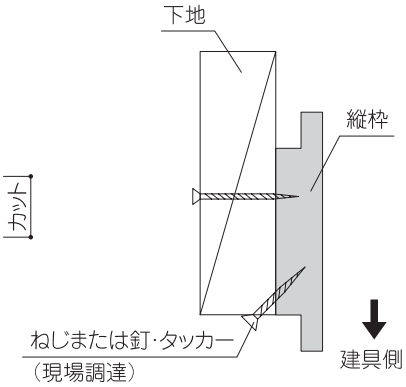
※三方枠はオプション品です。

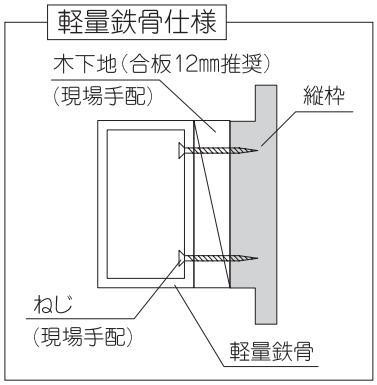
①上枠と縦枠を枠組立ねじ（φ3.8×51）で組み立ててください。



②下地からねじまたは釘・タッカー（現場調達）で固定してください。
※上枠・縦枠にガイド穴はありません。
※上枠・縦枠に前後・左右の向きはありません。





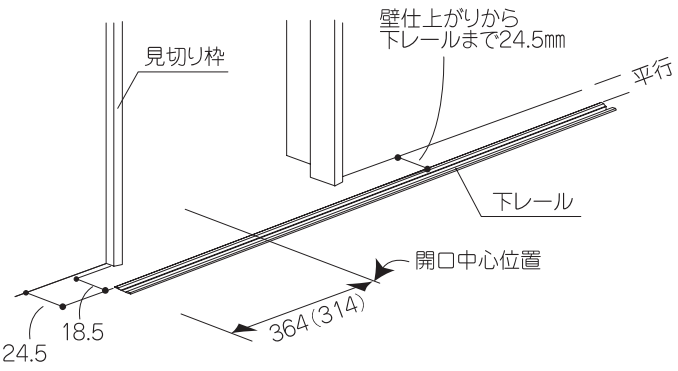


※床先貼り施工の場合は、縦枠を取り付ける前に下端をカットしてください。
※推奨取付ピッチ：**300㎜**程度（ただし、枠上端および下端から**50㎜**の位置は必ず固定してください。）
※軽量鉄骨下地の場合は、枠との間に**必ず木下地を入れてください。**

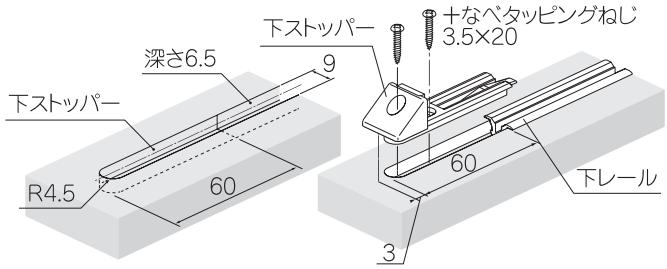
7 下レール・下ストッパーの取付

埋込レール仕様

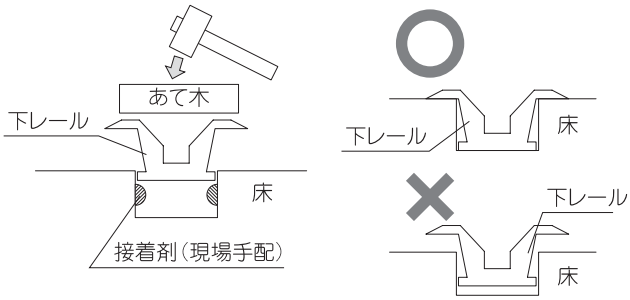
①下レールを壁面と平行に下図の位置に仮置きし位置出しをしてください。



②掘込溝の位置は戸車のセンター位置、戸の開閉位置を考慮して決定してください。

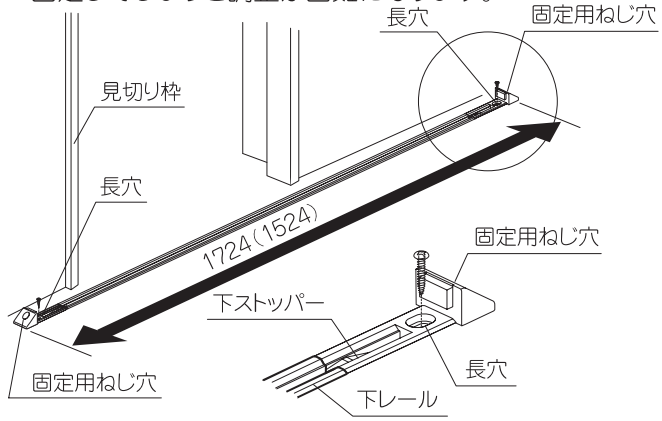


③下レールは接着剤（現場手配）を掘込溝側面に塗布し、あて木を使用し打ち込んでください。



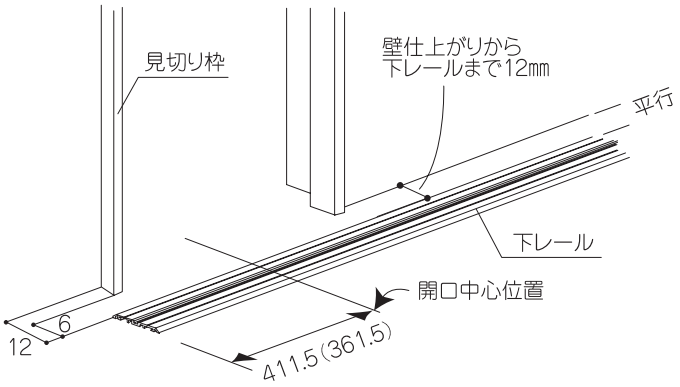
※床と下レールに浮きがないよう最後まで打ち込んで下さい。

④下ストッパーと下レールに隙間ができないように設置します。長穴の中心を専用ねじ（φ3.5×20）で締め付けて仮固定してください。
※固定用ねじ穴は下ストッパー位置調整後に締め付けますので、それまでねじをうたないでください。ねじで固定してしまうと調整が困難になります。

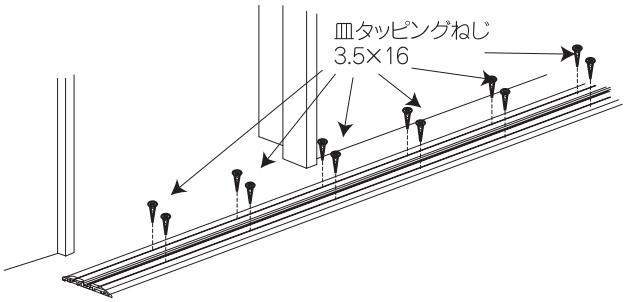


面付レール仕様

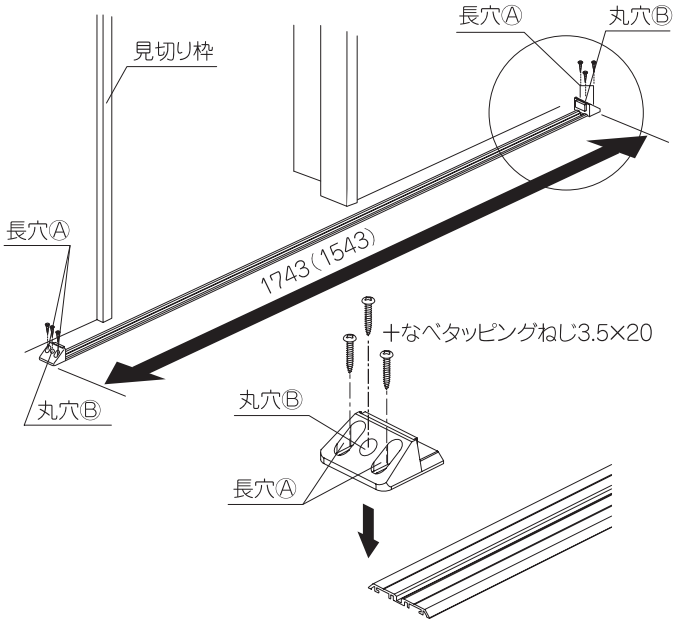
①下レールを壁面と平行に下図の位置に仮置きし位置出しをしてください。



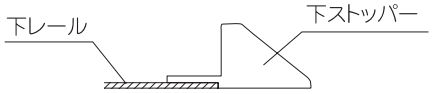
②下レールを専用ねじ(φ3.0×16)で固定してください。



③戸を閉じきった状態で戸先側に長穴Ⓐで仮固定します。ストッパーの位置が決まったら丸穴Ⓑで本固定します。同様に戸を開ききった状態で、戸尻側にも取り付けてください。

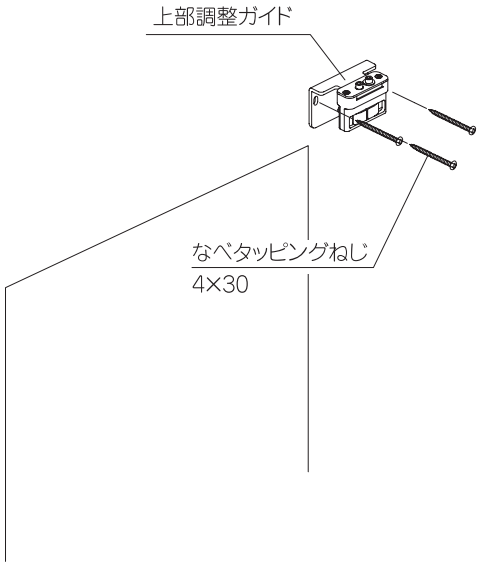


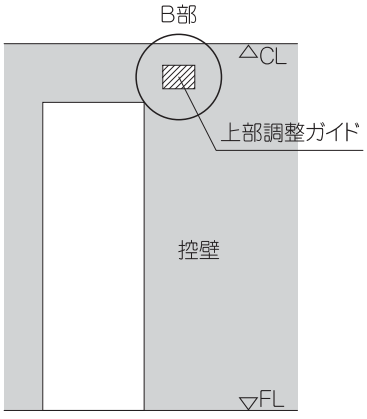
※下ストッパーは下レールにかぶさるように置きます。

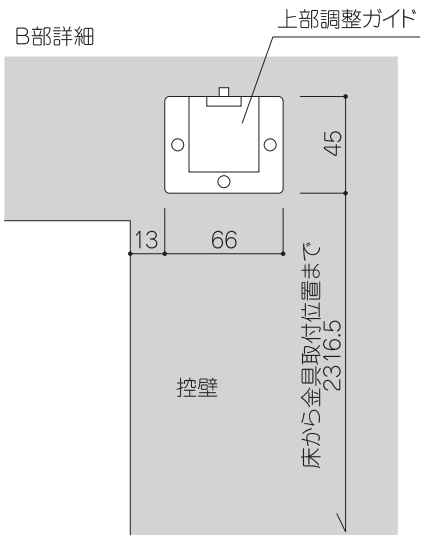


8 上部調整ガイドの取付

扉の高さ位置･扉の開閉位置を考慮して上部調整ガイドを取り付けてください。

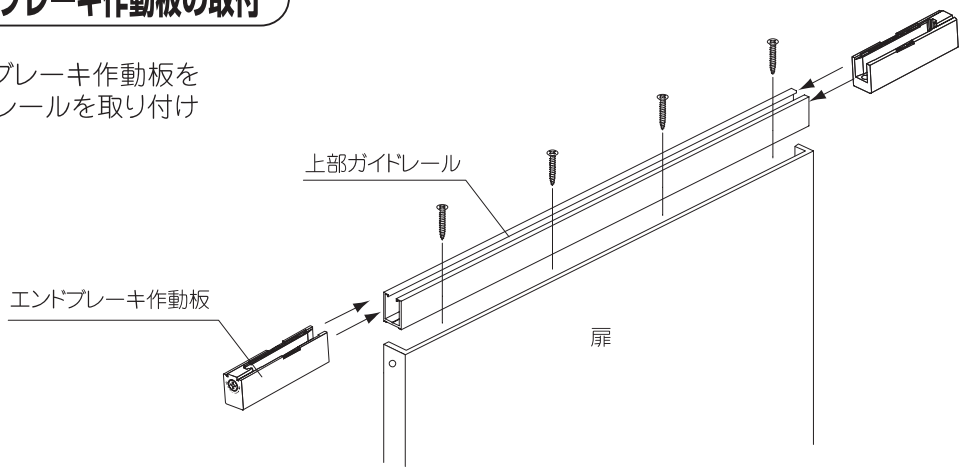






9 上部ガイドレールとエンドブレーキ作動板の取付

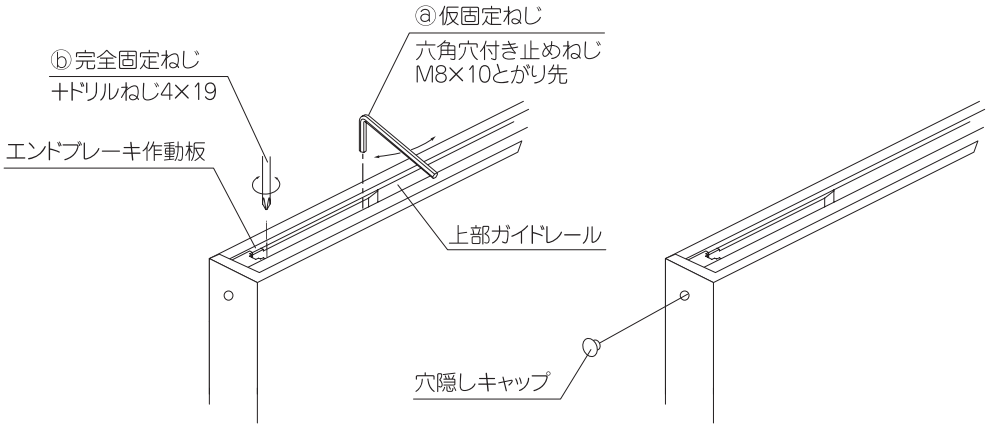
①上部ガイドレールにエンドブレーキ作動板を差し込んでから上部ガイドレールを取り付けてください。



②エンドブレーキ作動板の仮固定
※六角レンチ（対辺4）が必要です。（現場手配）
・次頁に示す方法で、扉を吊り込み、上部調整ガイドが当たる位置でⓐ仮固定ねじ（六角穴付き止めねじM8×10とがり先）で仮固定します。

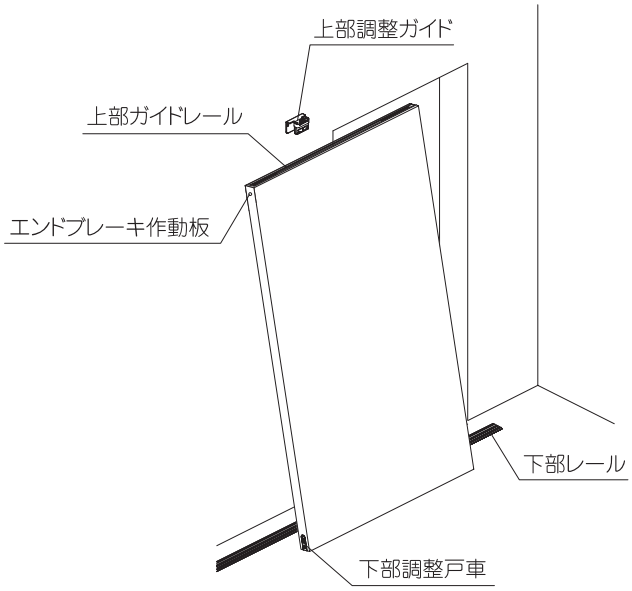
③エンドブレーキ作動板の完全固定
・次にⓑ完全固定ねじ（＋ドリルねじ4×19）で完全固定します。
※完全固定ねじを回すとき、ドライバーが天井面に当たってしまう場合は、いったん扉を外してください。

④エンドブレーキ作動板固定後、扉木口の調整穴に穴隠しキャップ（扉同梱）を取り付けてください。



10 扉の吊り込み

扉を下から差し込むようにして上部調整ガイドに上部ガイドレールを看嵌合させ、下部レールに下部調整戸車を落とし込みます。



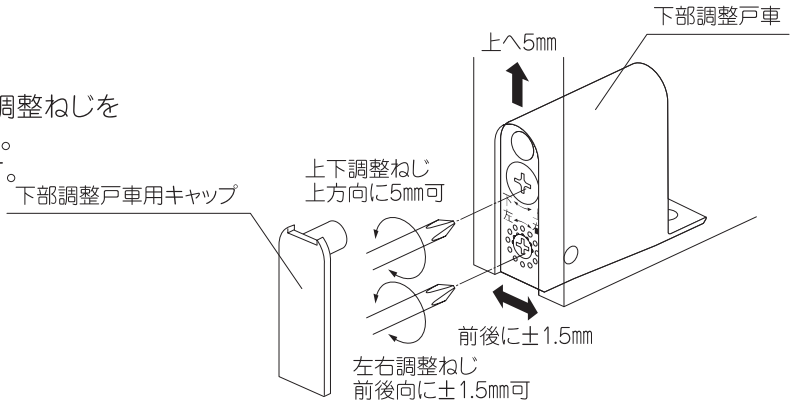
⚠注意 上部調整ガイドと下部ストッパーが同時に作用するようにしてください。

11 扉の位置調整

・扉が上がりすぎている、または下がりすぎている。
・扉と枠との間隔が大きすぎる、または小さすぎる。
・扉が左右、または前後に傾いている。
このような場合、下部調整戸車・上部調整ガイドで扉の位置を調整してください。

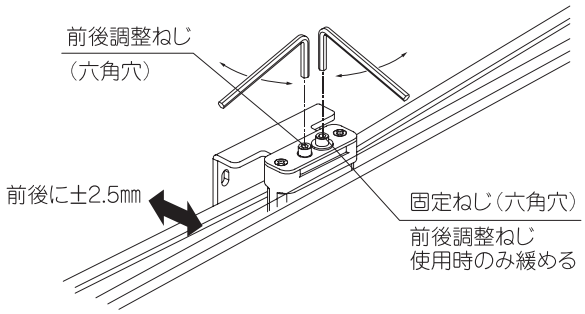
▽下部調整戸車の調整（上下・前後）
※手回しプラスドライバーが必要です。

・調整は扉を吊り込んだ状態でできます。
・キャップがついている場合は外し、それぞれの調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
・調整が終ったら最後にキャップを嵌めて完了です。



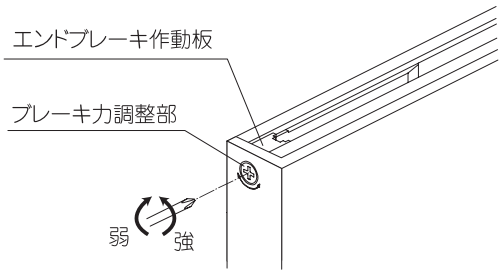
▽上部調整ガイドの調整（前後）
※六角レンチが必要です。（現場手配）

・調整は扉を吊り込んだ状態でできます。
・固定ねじを緩めてから前後調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。調整後、固定ねじをしっかり締めて固定してください。



▽ブレーキ力の調整
ブレーキが効き過ぎていたり、ゆるすぎる場合
➡ブレーキ力調整をしてください。

・エンドブレーキ作動板のブレーキ力調整部を回せば、ブレーキ力の調整ができます。



ポルレッタ　アウトセット引き戸

sanwa company

取扱説明書
（お施主様保管用）

■お施主様に必ずお渡しください。

このたびは「ポルレッタ　アウトセット引き戸」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
■ご使用前にこの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
　特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
■お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取扱いについて次のように警告表示をしています。
誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

表示方法	内　　容
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いを行なうと、使用者などが傷害（※1）を負うことが想定されるか、物的損害（※2）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

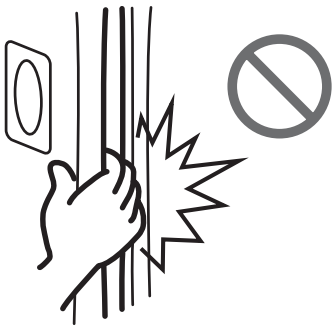
⃠	「してはいけない」を示します。
❗	「必ず行っていただくこと」を示します。

（※1）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電などをさす。
（※2）物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットなどに関わる拡大損害をさす。

⚠注意

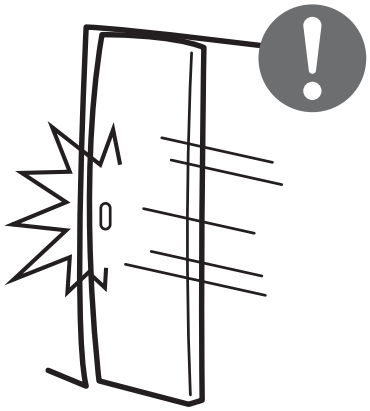
●扉の開閉にあたっては、必ず引手に手をかけて操作してください。

扉の先端に手をかけると、扉と扉もしくは、扉と枠の間に手をはさみ、けがをするおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。



●扉の開閉は、静かに行ってください。

乱暴に扱うと扉が破損したり、脱落して、けがをするおそれがあります。



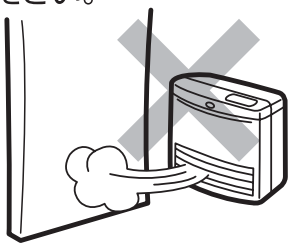
●扉にぶつかったり、もたれたりしないでください。

扉が破損したり、脱落して、けがをするおそれがあります。

ご使用上のお願い

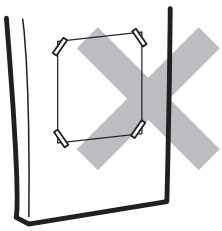
●暖房器具などから発生する熱風、熱気が直接当たらないようにしてください。

扉にそりや、変形、変色が発生して故障の原因となります。



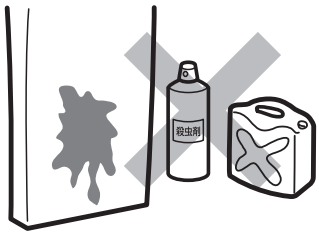
●扉に粘着テープや両面テープでポスターなどを貼らないでください。

テープをはがす時に、表面が傷ついたり、シートはがれが発生するおそれがあります。



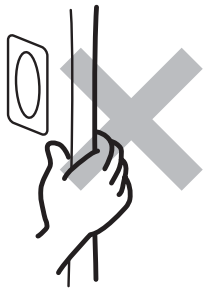
●本体に水、油、殺虫剤などが付着しないようにしてください。

表面がふくれたり、しみ、変色などが発生するおそれがあります。



●扉の開閉は引手に手をかけて行ってください。

扉に手をかけて、開閉を繰り返しますと、シートはがれ、汚れ、変色の原因となります。



●木材建具の反りについて

木質を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた木質建具は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、木質建具の周辺の温度や湿度などの環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に木製建具の室内面と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、『反り』という現象が発生することがあります。

●『反り』の発生の抑えかた

ご使用の環境や設置場所によって『反り』の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

1. エアコン、暖房などをご使用の際は、木製建具に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
2. 夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房などにより、室内と室外の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
3. 木製建具に直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれなどを設けて日光を遮ってください。

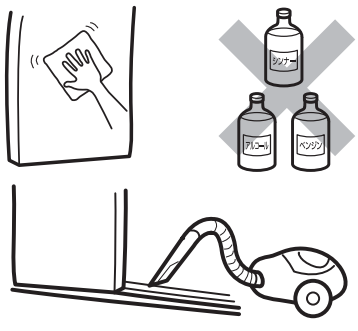
発生した『反り』は室内側と室外側の環境条件を近づけることによって、小さくなることがあります。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

●汚れがひどい場合は、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、かたく絞ってから拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ります。

※シンナー、ベンジン、アルコール、ワックス、化学雑巾は使用しないでください。変色、変質するおそれがあります。



●ごみがたまらないよう、下レールの溝はこまめにお掃除してください。下レールの溝にごみがたまりますと扉の滑らかな走行の妨げとなり、故障の原因となります。

アフターサービス

保 証 書

品　　名	ポルレッタ	
保証期間	お買上げ日から　1年	
お買上げ日	年　　月　　日	左枠内は、お客様でご記入をお願い致します。 （サービスを依頼される際にお役に立ちます）
お客様	お名前 ご住所 お電話番号	
工事店	店　名 電話番号	
保証内容	1．正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします。 2．保証期間内でも次の場合は有償扱いになります。 ア）使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷。 イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷。 ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷。 エ）弊社以外の組立設置における、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合。 オ）設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整等）。 カ）本来の目的以外の用途や一般家庭用以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障。 キ）お買い上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷。 ク）天災地変等不可抗力による故障及び損傷。 ケ）消耗部品（パッキン・戸当たり、戸車等）の劣化に伴う故障及び損傷。 コ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合。 サ）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合。 シ）汚れやメッキ部品の錆、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合。 ス）犬、猫、鼠、鳥などの小動物に起因する不具合や、キクイムシなどの虫に起因する不具合。 セ）材料の性質上生じるもの。（木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど） ソ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等）の使用により発生した損傷。 タ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの。 チ）仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの。 ツ）保証書の提示が無い場合。 テ）保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。 ト）離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費。 3．本書は日本国内にて有効です。 4．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。	

廃棄処分について　廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

●お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日、夏期休業、年末年始を除く　9：00〜17：30　TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096